



コツコツ とことん

大仙市立太田中学校
令和3年4月8日
No. 6



うらかに たくましく ～耕し 萌えたち みのらせ さきみだる～

62期生46名を歓迎して

入学式での服部浩大さんの歓迎の言葉です。



暖かな春の日差しが降り注ぎ、雪解けとともに木々の芽が膨らみ、太田の里にも春が訪れようとしています。

今日、このよき日に、太田中学校にご入学された第62期生46名の皆さん、ご入学おめでとうございます。僕たちは皆

さんが入学してくるのを心待ちにしていました。

今、皆さんは真新しい制服に身を包み、慣れない先輩や先生方から注目され、緊張していることと思います。そして、心の中は、これからの中学校生活への期待で胸膨らませていることでしょう。かたや、中学校生活への不安も感じていることでしょう。実は私も皆さんと同じでした。「新しい環境に馴染めるだろうか。」「先生や先輩が怖かったらどうしよう。」「勉強や部活動に追いついていけるのか。」など、ネガティブなイメージでいっぱいでした。

でも心配はいりません。この太田中学校には優しくして後輩思いの先輩と先生方ばかりです。先生方は、生徒一人一人のことを本気で励ましてくれます。また、先輩たちは、皆さんの中学校生活がよりよく充実したものになるように、全力でサポートしていきます。中学校生活で分からないことがあったら、遠慮せず何でも相談してください。

さて、中学校と小学校では、どこが違うのでしょうか。

一つ目は学習面です。各教科の内容が濃くなり難しくなります。さらに、一年に4回の定期テストがあります。授業の予習や復習を行うことが大切です。

二つ目は部活動です。太田中学校には八つの部活動があり、期間限定の部活動もあります。部活動では目標達成のために自分で努力すること、また、一緒に活動する仲間と切磋琢磨し、高め合いながら社会で生きていくための教養を学ぶことができます。さらに、努力した分だけ結果に表れるので、身体と共に心も鍛えられます。少しでも目標に近付けるよう努力しましょう。

さて、僕たちの住む太田は花壇が有名です。太田中学校でも生徒一人一人が花壇のデザインを考え、苗の植え付け・水やり・除草作業を行います。こつこつと努力してできた見事な花壇は、県内外から多くの人たちが見学に訪れるほどです。

今年度も太田中学校一丸となって美しい花を咲かせよう一緒に頑張りましょう。

新入生の皆さんが、校訓「継続と徹底」の下、仲間とともに充実した中学校生活を送ることを願います。歓迎の言葉といたします。

また、校長式辞として、新入生に次のような趣旨の期待のメッセージを伝えました。

太田中学校は、太田東、太田南、太田北、花館、4小学校での皆さんの成長を引き継ぎ、その力をさらに高め、皆さんの将来を見据え、将来にわたり、たくましく自立して生きていく力を育むところです。

人はどのように生きていくのかを考え、進学先や職業を選び、大人になってからも、日々の様々な場面で自分で判断し、行動しています。その中で、自分を高め、家庭を守り、社会や地域に貢献し、自分の生きがいや存在意義を見いだそうと努力しているのです。

「夢」

私の将来の夢は、オリンピックに出ることです。オリンピックに出るだけではなく、世界で活躍できる選手になりたいです。

卓球を始めたのは、1年生の終わりからで、初めて全国大会に出たのは2年生の9月でした…。6年で優勝することが出来ました。6年生の全国大会に行く前に先生や友達が、「がんばってね。」と明るく送り出してくれました。みんなが応援してくれたおかげだと思います。

私がこれから目標にすることは、だれからも好かれる人になって、おめでとうって応援してもらえる選手になることです。

ロンドン、リオデジャネイロと2回のオリンピックで日本の団体メダル獲得に貢献し、今年の東京オリンピックでも活躍が期待される、卓球石川佳純選手の小学校の時の作文の一部を3年生高階冨さんに読んでいただきました。

「オリンピックに出るだけではなく、世界で活躍できる選手になりたい」と、夢がはっきりしています。加えて、「だれからも好かれる人になって、おめでとうって応援してもらえる選手になる」というのは自分の在り方への決意を表す、とても素晴らしい目標だと思います。

夢や目標は、自分の生き方を考える上での道しるべとなります。誰もが石川選手のようになり、結果を残せるかというとなれないかもしれません。しかし、大きさは違えど、石川選手のように自分なりの志、しかも具体的な夢や目標をもつこと、人としてあるべき姿を考え、その実現のために努力を重ねることはできるはずで

本校に入学した今、皆さんに一番に望むことは、将来への夢や目標、自分の目指す姿を、強く具体的にもち、どのように近づいていくかを考え実行してほしいと言うことです。

そしてそれを実現させるための努力は、並大抵な努力ではないはずで。目指すものを実現するため、「コツコツ」と、そして「とことん」努力することが必要となります。それは、まさに本校の校訓「継続と徹底」そのものです。「コツコツ とことん」「継続と徹底」その前向きな実践を心に強く刻んでほしいのです。

本校職員も、心を一つにして、皆さん一人一人がもっているすばらしい力や才能を見付け、伸ばそうとがんばります。失敗しても大丈夫としっかり支えます。そして、先輩は、皆さんが伸び伸びと中学校生活を送ることができるよう導いてくれます。さらに、太田地域にお住まいの方々も皆さんを応援してください。何も心配せず、今は力強く中学校生活の第一歩を踏み出してください。

学校は、たとえ失敗したり間違ったりしても、いつでもやり直しができる場所です。物事を常によい方向に、前向きに考えられるよう学ぶ場が学校です。皆さんが自分の可能性を信じ、自分の夢や目標に挑戦する気概をもって、たくましく成長していくよう応援していきます。